

## ART OF IBARAKI

Ibaraki Ceramic Art Museum



### 近現代日本陶芸の巨匠たち 茨城県陶芸美術館

表紙では、茨城県陶芸美術館所蔵作品の中から、文化勲章受章者及び重要無形文化財保持者(人間国宝)の作品を中心に、日本の近現代陶芸を語る上で欠かせない作家たちの作品を紹介します。

#### 荒川 豊藏 あらかわ とよぞう

明治27年(1894)ー昭和60年(1985)

#### 瀬戸黒茶碗 銘 黒尉

せとぐろちゃわん めい こくじょう

昭和40年代後半(c.1970-74)

茨城県陶芸美術館蔵

h9.7×w12.8cm

荒川豊藏は、瀬戸(愛知県)産と伝えられてきた桃山時代の「志野」が、瀬戸ではなく美濃(岐阜県)で焼かれていたことを、36歳の時、陶片の発見により実証したことで知られています。豊藏はこの発見を機に桃山時代に美濃で焼かれていたやきものの復興を志し、昭和30年に「志野」「瀬戸黒」の2分野で重要無形文化財保持者(通称:人間国宝)に認定されました。

「瀬戸黒」も「志野」同様、桃山時代に美濃で焼かれていました。深みのある独特の黒は、焼成中の作品を約1200度の窯から引き出し急冷することで得られるため「引き出し黒」とも言われます。本作の銘「黒尉(こくじょう)」とは、能の黒い翁面のことで、この色に因んでつけられたものと思われま

#### 主な内容

- ▼ 理事会を開催
- ▼ 各支部が定時総会開く
- ▼ 6月の建設業経営者研修会日程

本会ホームページに「茨建協ニュース」の内容を掲載しています。ご活用ください。

### 本会はコンプライアンス(法令遵守)をさらに徹底します

発行 (一般社団法人) 茨城県建設業協会

〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-1-22

電話 029-221-5126 (代)

H P <http://www.ibaken.or.jp/>

編集 日本工業経済新聞社・水戸支局

# 28年度決算や橋本知事推薦など承認

## 理事会を開催



岡部会長

本会は5月9日、水戸市の県建設技術研修センターで理事会を開催し、平成28年度の事業報告および収支決算、公益目的支出計画の実施報告、定時総会の日程、県知事選挙への対応、常任理事選

任の6議案について承認しました。

冒頭、岡部会長は昨年度を振り返った上で、現状について「震災以降の公共事業費の増加に伴い、建設業界の経営環境は好転しているが、足元では従業員の高齢化や若年労働者の確保難という課題を抱えている」とし「今後とも、会員企業の経営安定化のため、公共事業費の増額、会員企業の受注機会確保に向け、関係機関に働き掛けを強めてまいりたい」と話しました。

議事のうち、本年9月に実施予定の県知事選挙については、本会が2月28日に出馬を要請した現職の橋本昌県知事が正式に出馬を表明したことから、最適任者として推薦することを決定しました。

第6号議案では、常任理事に鉾田支部の羽生義隆氏（株羽生工務店）を選任しました。



28年度事業報告などを承認しました

# 各支部が定時総会

29年度事業計画を決定

本会各支部の平成29年度定時総会が4月下旬から順次開催され、本年度の事業計画などを決定。各支部長が抱負を披露しました。

常陸大宮支部



**高野 潔 支部長**

「県が進める災害に強い県土づくりには、地元企業の対応が不可欠であるため、さらなる技術力向上が必要。技術者確保育成の課題に対しては、イメージアップのための建設フェスタのほか、高校生の現場実習、新規入職者の研修などを実施していく」

事業計画	29年度	事業量の確保拡大と会員の優先活用の要望、入札・契約制度への対応と関係法令の遵守徹底、労災防止など
------	------	--

鉾田支部



**羽生 義隆 新支部長**

「要望や意見交換を重ね、公共事業の必要性、重要性を訴えていく。支部員の皆さまと一致団結し、魅力ある建設業を目指す。給料、休暇、希望を持って働くことのできる職場環境づくりをし、若年労働者の雇用に取り組んでいただきたい」

事業計画	29年度	県と共催の現場代理人研修会、経営者研修会、安全衛生大会、美化清掃活動、年末・年度末安全パトロール など
------	------	---

大子支部



**大藤 博文 支部長**

「治山工事、林道網整備、観光振興につなげる道路や河川の整備推進を願う。ことしのキーワードは『守る』。インフラ整備で住民を守る、労働災害から働く人を守る、自社を守る。そして最も大切なことは会員が一致団結し、支部を守ること」

事業計画	29年度	安全衛生活動、災害時支援活動、災害訓練、道路管理、技術者研修、講習会、研修視察、ボランティア活動 など
------	------	---

筑西支部



**柴 勝 支部長**

「支部管内の県発注事業量は減少傾向が続いており、地域格差の是正と発注量の増加を強く要請していく。現場の生産性向上を目指しICT活用の研修を実施したい。会員の方々には、経営改革を進め、若い優秀な人材の確保と育成に努力していただきたい」

事業計画	29年度	安全パトロール、ICT活用研修会の開催、各種ボランティア活動 など
------	------	-----------------------------------

高萩支部



**松山 恒男 支部長**

「昨年度は、国・県などへの予算確保要望や社会保険未加入対策のほか、高萩工事事務所と応急対策業務に関する細目協定を締結した。本年度も融和と共生の精神をもって一致団結し、事業を積極的に推進してまいります」

事業計画	29年度	経営者研修会、県道などの清掃奉仕作業、講習会、研修、県との意見交換会 など
------	------	---------------------------------------

常総支部



**中川原 勇 支部長**

「災害時に迅速な対応ができる体制をつくり、地域の安全・安心の確保に努める。また若年入職者の確保と育成のため、待遇の改善などにより魅力ある建設業を目指す。支部員の皆さまと意思疎通を図りながら運営をしていきたい」

事業計画	29年度	県出先機関との研修会、現場代理人現場見学会、経営者研修会、献血活動、花壇整備、道の日キャンペーン など
------	------	---

## 新井淳一参与(元副会長)が旭日双光章を受章

本会の参与を務める新井淳一氏（元副会長、新井土木(株)代表取締役社長）が、建設業振興功勞として、旭日双光章を受章されました。誠におめでとうございます。ますますのご活躍を祈念いたします。



新井氏は昭和20年10月5日生まれ。常総市在住。昭和39年に県立下妻第一高等学校を卒業後、父が経営する新井土木(株)に入社。各種工事に携わり現場経験を重ねるとともに、経営面においても研さんし、昭和47年に同社取締役、平成3年に

代表取締役役に就任。平成7年から石下町議会議員を1期4年経験した後、社会資本整備を通じて地域貢献したいという強い意志から、平成11年に再び同社代表取締役役に就任し、現在に至る。

本会では、平成16年から理事・常任理事および石下支部長に就任。平成18年から副会長および常総支部長を歴任し、現在は参与を務めています。平成27年には、国土交通大臣表彰を受賞しました。

### 新井氏の話

「今回の受章は、私個人のものではなく、関係する皆さま方のお力添えがあったからこそだと思います。今後も、微力ながら業界の発展と地域貢献に尽力してまいります」

## i-Con推進へ議論

連絡会が初会合開く



国土交通省関東地方整備局の県内現地機関と県、本会で構成する茨城県 i-Construction 推進連絡会の初会合が、3月22日に水戸市の常陸河川国道事務所で開催され、県内における取り組み状況について情報を共有しました。本会は、小規模施工への対応や土工以外の工種への拡大、技術面での支援体制などを課題として提示しました。

## 担い手確保策を推進

振興基金支援先に決定

本会は、建設産業団体や行政、教育機関などで構成する「建設産業担い手確保・育成コンソーシアム」（事務局・建設業振興基金）の平成29年度における地域連携ネットワーク構築支援先に決定しました。平成28年度に予備調査を行った団体では、本会のほか9団体が実施事業を行うことが決まりました。また、7団体の事業が平成29年度の実施事業として新規採択されました。

本会は本年度、「県建設産業担い手確保・育成ネットワーク協議会」を中心に、その他関係機関・団体と連携して、新規入職者研修やフォローアップ研修、中堅社員合同研修会、技能者・技術者スキルアップ研修を実施するほか、合同企業説明会や現場見学会の開催、インターンシップの拡充などを図ります。

# 前年度比7.8%増、4000億円の大台

## 茨城県内の28年度の公共工事保証実績

東日本建設業保証(株)茨城支店がまとめた、前払金保証実績から見た県内公共工事動向(県内の施工場所が対象)によりますと、平成28年度の実績は、件数が6740件で前年比0.4%減、請負金額が4000億7100万円で7.8%増となりました。請負金額は26、27年度とも3700億円台で推移してきましたが、28年度に大幅に増加しました。

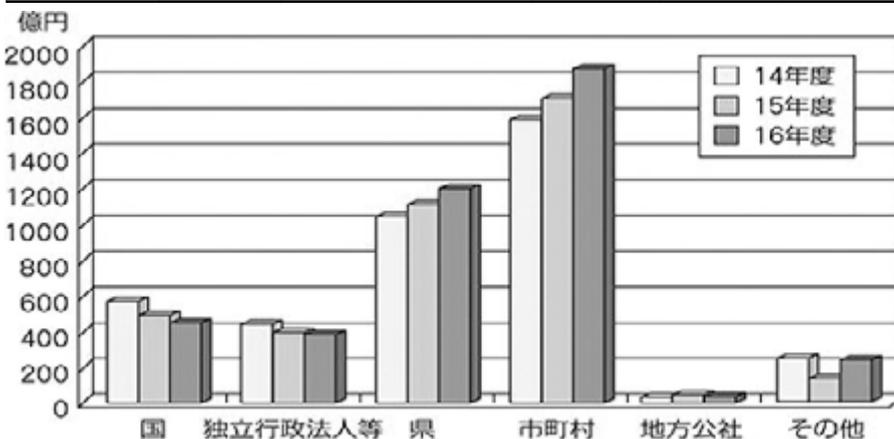
主な発注者の請負金額を見ると、国関係は国土交通省が397億8700万円(281件)で7.7%減、防衛省が2億7100万円(9件)で72.7%減、農林水産省が17億5700万円(45件)で11.9%増。

県は、土木部が960億5100万円(2155件)で10.6%増、農林水産部が77億6100万円(247件)で5.3%増、企画部が1億500万円(6件)で19.9%増、企業局が96億7600万円(144件)で8.6%減、教育委員会が6億2100万円(45件)で40.7%減、警察本部が22億7500万円(43件)で29.0%増、総務部が2億7800万円(6件)で2063.6%増。

市は1646億1800万円(2885件)で11.0%増、町は123億2500万円(318件)で0.9%増、村は44億100万円(115件)で13.6%減となりました。

○累計(平成28年4月～平成29年3月) (金額単位:百万円)

項目	平成28年度		平成27年度		対前年度増減率	
	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額
国	345	42,828	313	45,763	10.2%	-6.4%
独立行政法人等	139	35,949	176	37,107	-21.0%	-3.1%
県	2,661	117,657	2,624	108,825	1.4%	8.1%
市町村	3,318	181,345	3,440	165,665	-3.5%	9.5%
地方公社	66	2,775	41	3,598	61.0%	-22.9%
その他	211	19,513	173	10,163	22.0%	92.0%
合計	6,470	400,071	6,767	371,125	-0.4%	7.8%



### ■ 解説 ■

平成28年度は国と県が「上半期に当初予算の契約率8割」という目標を掲げ早期発注に取り組んだことにより、9月末時点で請負金額が前年比27.2%増、件数も同16.6%増と記録的な取り扱いとなった。

下半期はこの反動により、請負金額は2月を除き前年同月を下回り、件数も10～2月の5カ月連続で前年割れ。とりわけ10～11月は4カ月連続で件数、金額とも2桁のマイナスが続いた。

上期と下期で傾向に極端な変化が見られた28年度だが、年間では請負金額が7.8%増加。とりわけ県土木部は、港湾関係の大型工事などにより前年比92億2500万円増、率にして10.6%と大幅な伸びを示した。

# 建設業経営者研修会を開催します

建設業の健全な発展のため毎年、本会と県土木部が実施しております経営者研修会を、本年度は6月9日(金)から6月21日(水)まで県内5会場で開催します。内容は20項目で、入札契約制度の改善や適正な下請け契約の締結、29年度の経営事項審査、行政書士会からの説明などを予定しております。奮ってご参加ください。

## 平成29年度 建設業経営者研修会

月 日	時 間	場 所
6月9日(金)	13:00～16:00	常陸太田市民交流センター(パーティホール) 常陸太田市中城町3210 TEL:0294-73-1234
6月12日(月)	13:00～16:00	つくば国際会議場 つくば市竹園2-20-3 TEL:029-861-0001
6月13日(火)	13:00～16:00	鹿嶋市勤労文化会館 鹿嶋市宮中325-1 TEL:0299-83-5911
6月14日(水)	13:00～16:00	筑西市立生涯学習センター(ペアノ) 筑西市舟生1073-21 TEL:0296-37-7803
6月21日(水)	13:00～16:00	茨城県立県民文化センター 水戸市千波町東久保697 TEL:029-241-1166

## 研 修 内 容

- |                                       |                          |
|---------------------------------------|--------------------------|
| ①茨城県内建設業者の現況について                      | ⑩人権について                  |
| ②茨城県建設業振興対策事業について                     | ⑪建設業からの暴力団排除について         |
| ③入札契約制度の改善について                        | ⑫茨城県行政書士会からのお願いについて      |
| ④適正な下請け契約の締結について                      | ⑬単品スライド条項について            |
| ⑤適正な施工体制の確保について                       | ⑭CORINSの登録について           |
| ⑥県発注工事現場からの不正軽油撲滅対策について               | ⑮公共事業のIT化(建設CALS/EC)について |
| ⑦平成29・30年度茨城県建設工事等入札参加資格審査(格付)基準について  | ⑯建設リサイクル法について            |
| ⑧平成29・30年度茨城県建設工事等入札参加資格審査申請の追加受付について | ⑰建設副産物実態調査について           |
| ⑨公共工事に係る工事請負代金債権の譲渡を活用した融資制度等について     | ⑱建設業許可について               |
|                                       | ⑲平成29年度経営事項審査について        |
|                                       | ⑳住宅瑕疵担保履行法について           |

## 意見交換や講演会を 土木委員会



土木委員会（梅原基弘委員長）は4月28日、建設センターで平成29年度第1回の会合を開き、本年度の実施事業などについて話し合いました。本年度は建設工事生産システムに関する諸問題や社会資本維持管理分野に関する取り組みのほか、関係機関との意見交換などに積極的に実施する方針です。冒頭、梅原委員長は「県土木部検査指導課との意見交換は6月から7月ごろには実施できれば」とし「土木委員会独自の講演会なども実施したい」とあいさつしました。

## 東関東に82億円投入

### 関東地整の29年度予算

国土交通省関東地方整備局の2017年度予算概要が発表されました。茨城県関係の直轄事業では、東関東自動車道水戸線潮来～鉾田に82億1200万円を投入し、早期開通に向けて調査設計や用地買収、改良・橋梁下部工事を推進する計画です。鬼怒川緊急対策プロジェクトには71億4300万円を配分し、溢水箇所を中心に堤防整備を進めるとともに、八千代町今里地区などで河道掘削を行います。補助事業は前年度比13・6%増となる1286億900万円が決まりました。

## 会員の動向

### 〈社名変更〉

▽ 常総支部  
常総ブロック(有) → 常総ブロック(株)

### 〈代表者変更〉

▽ 常陸大宮支部  
(有)森嶋建設 森嶋 力夫 → 森嶋 和広

▽ 潮来支部  
(株)鈴木工務店 鈴木 勇 → 鈴木 政博

▽ 高萩支部  
大城建設(株) 小山 一 → 小山 繁

### 平成29年度

## 定時総会のご案内

(一般社団法人)茨城県建設業協会

日 時：平成29年5月24日(水)  
午後1時表彰式、午後1時30分総会  
場 所：茨城県建設技術研修センター  
(水戸市青柳町4195)  
議 題：28年度事業報告  
29年度予算案・事業計画案ほか

## ちよつと言



先日の日曜日、同級生の誘いで、ソフトボールの試合に参加しました。

早朝より天気が良く、さわやかな風が吹く中、5回戦・1時間の試合を2試合行いました。

何十年ぶりかのことで、どうなる事かと思いましたが、チームメンバーが同世代で結成されており、一安心しました。結果は、2試合とも負けてしまいましたが、いい汗をかくことができ、良い運動になり、また、次の試合が楽しみになりました。(K)

# 本会創設100周年記念・日頃のご協力に感謝

チャリティー特別公演を開催します

本会は、前身である茨城県土木建築請負業組合の結成から、今年で100周年を迎えます。このほど100周年を記念するとともに、会員の皆さまのご家族や従業員の方々を慰労するため、チャリティー特別公演を開催いたします。皆さまのご参加をお待ちしています。

一般社団法人茨城県建設業協会  
**創設100周年記念公演**  
**八代亜紀**  
**プレミアムチャリティーコンサート**

平成29年  
**7/17** 海の日  
 (月)

**会場** **入場無料**  
**水戸プラザホテル**  
 2階ボールルーム  
 水戸市千波町2078-1 TEL.029-305-8111

**第1部**  
 ・13:30 開場  
 ・14:00～15:30 八代亜紀コンサート

**第2部**  
 ・17:00 開場  
 ・17:30～19:00 八代亜紀コンサート



**曲目**

雨の慕情  
 舟唄  
 なみだ恋  
 おんな港町  
 もう一度逢いたい  
 愛の終着駅  
 ほか